

セゾンエアコン

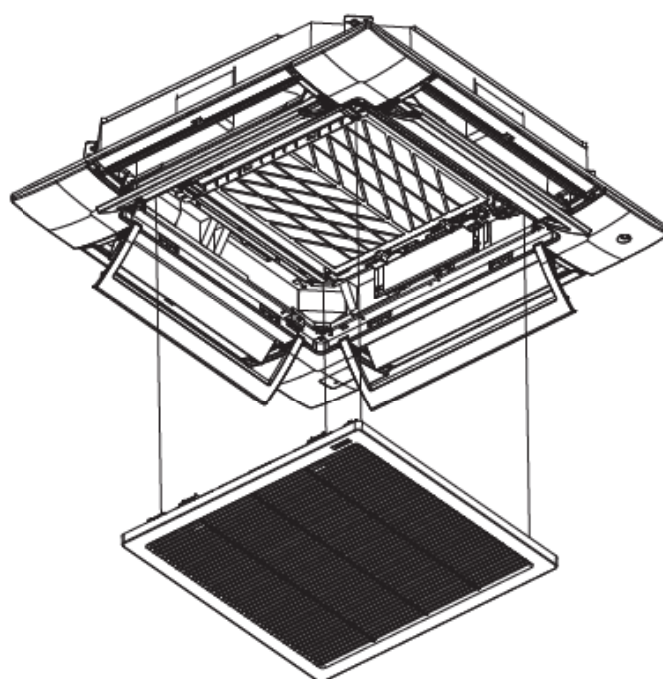
取扱説明書

もくじ

■安全上のご注意	1
■各部のなまえ	2
■フィルター清掃運転の設定	3
■お掃除ラクリーナパネルの試運転	5
■フィルター清掃中	6
■ダスト回収のしかた	6
■クシ、フィルター、ブラシの取外し方・取付け方	9
■動作確認など	11
■故障かな？	12
■保守点検について	14

■ FDT お掃除ラクリーナパネル

フィルター清掃機能(お掃除)付き
ダストボックス昇降機能(ラクリーナ)付き
ドラフト防止機能(エアフレックス)付き



このたびは三菱重工パッケージエアコン・FDT お掃除ラクリーナパネルをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき、正しくご使用ください。お読みになったあとは保証書とともに大切に保管してください。万一、ご使用中にわからないことや異常が生じたときに、きっとお役に立ちます。

安全上のご注意

■ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ正しくお使いください。お掃除ラクリーナパネル関連事項を抜粋しています。必ずエアコンの取扱説明書「安全上のご注意」もお読みください。

■ここに示した注意事項は、「△警告」、「△注意」に区分していますが、誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷等の重大な結果に結びつく可能性の大きいものを特に「△警告」の欄にまとめて記載しています。しかし、「△注意」の欄に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結びつく可能性があります。いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。

■絵表示の例



△記号は、危険・警告・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容（左図の場合は感電注意）が描かれています。



○記号は、禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容が描かれています。



●記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合はアースを行なってください）が描かれています。

■お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。また、お使いになる方が代わる場合は、必ず本書をお渡しください。

■据付け上の注意事項

△警告

据付けは、販売店または専門業者に依頼する。
ご自分で据付け工事をされ不備があると、水漏れや感電、火災、エアコン落下によるケガの原因になります。

△注意

次の場所への設置は避けてください。故障の原因になります。

- ・油煙が発生する作業場
- ・粉が浮遊する作業場
- ・タバコの煙が多いところ
- ・水蒸気の発生、湿気の多いところ
- ・化粧品・特殊なスプレーを使用するところ
- ・細かいホコリが多いところ

温度制御が重要なところへの設置は避けてください。
トラブルの原因になります。

エアコン運転中にフィルター清掃を開始すると、風量Lo・風向制御停止となります。24時間運転等のところでは、フィルター清掃中運転状態（能力低下）が変わります。尚、フィルター清掃中は表示部に緑が点灯します。

■使用上の注意事項

△警告

エアコン及びリモコンを水洗いしない。
エアコン及びリモコン内部に水が浸入して絶縁不良になります。

可燃性のもの（ヘアスプレーや殺虫剤など）はエアコンの近くで使用しない。ベンジン・シンナーで室内ユニット、パネルをふかない。

引火・感電・ひび割れの原因になります。

△注意

濡れた手でスイッチを操作しない。
感電の原因になることがあります。

濡れたフィルターを使用しない。
フィルターを洗った時は乾かしてから装着してください。

eco タッチリモコンの日付・時刻設定をする。
日付・時刻設定をしないと制御タイマーが正しく動作しません。

ダストボックスを外して使用しない。
ダスト回収後の装着忘れにご注意ください。

特殊用途には使用しない。
動植物の飼育や栽培などの用途に使用すると、微生物繁殖の原因になることがあります。

定期点検を行う。
1年1回以上、フィルターのホコリ取残し、ダストボックスが満杯でないか点検をしてください。

■移設・修理時の注意事項

△警告

改修は絶対にしない。また、修理はお買い上げの販売店に相談する。

部品の交換は、お買い上げの販売店に相談してください。
修理に不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

エアコンを移動再設置する場合は、販売店または専門業者に相談する。

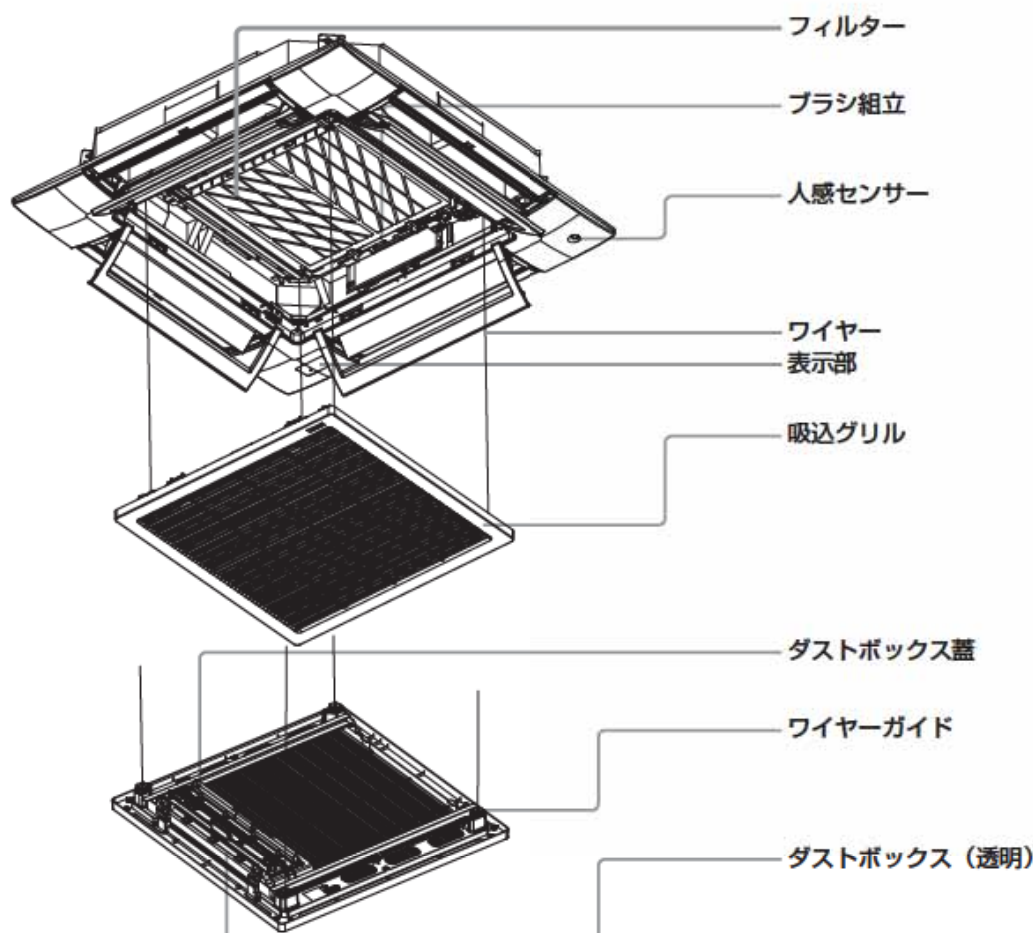
据付けに不備があると水漏れや感電、火災などの原因になります。

室内ユニットの修理・点検作業に際して「室内ユニット電源ブレーカ」を必ず落とす。

点検・修理にあたって、室内ユニットの電源ブレーカがONのままだと、感電および室内ユニットのファン回転による受傷の原因になります。

各部のなまえ

- 下図は吸込グリルが下がった状態を示します。

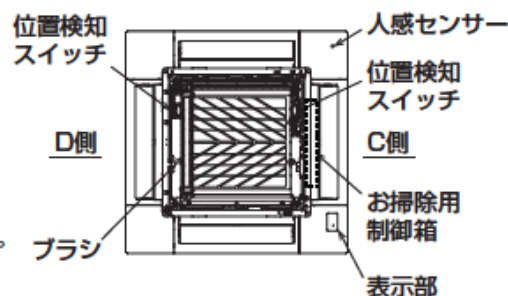


表示部



表示灯（緑）：清掃／点検
フィルター清掃中に点灯します。
点検動作中は点滅します。

表示灯（黄）：ダスト回収／メンテナンス
ダストボックス内のホコリの回収時期に点灯します。
メンテナンスが必要なときに点滅します。
メンテナンスコードにより点滅回数が異なります。



表示内容

No.	表示灯（緑）	表示灯（黄）	eco タッチリモコンの表示	内 容
1	点灯	消灯	フィルター清掃中 ○○% 現在、グリル昇降できません	フィルター清掃（お掃除運転）中で、○○%完了しています。 吸込グリルの昇降ができません。
2	成り行き	点灯	ダスト回収 ここをタッチしてください	ダスト回収時期になりました。 ダスト回収をしてください。
3	点灯	連続点滅	フィルター清掃中 ○○%	点検お掃除運転を実施中で、○○%完了しています。 吸込グリルの昇降ができます。
4	点灯	連続点滅		ブラシ清掃①を実施中です。 吸込グリルの昇降ができます。
5	点灯	連続点滅		ブラシ清掃②を実施中です。 吸込グリルの昇降ができます。
6	1回点滅	消灯	M01	D側→C側へのブラシの移動が正しく終了しませんでした。
7	2回点滅	消灯	M02	C側→D側へのブラシの移動が正しく終了しませんでした。
8	3回点滅	消灯	M03	C側→D側へブラシが移動中にC側の位置検知スイッチがONしました。
9	4回点滅	消灯	M04	D側→C側へブラシが移動中にD側の位置検知スイッチがONしました。
10	5回点滅	成り行き	M21	吸込グリルが正しくパネル本体に収納されていません。
11	6回点滅	消灯	M06	2つ位置検知スイッチが同時にONになっています。

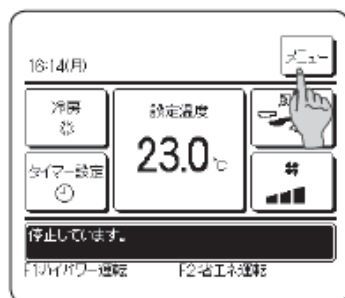
・空欄は成り行きの表示をします。

・No.6～11の処置方法はメンテナンスコード（☞12ページ）をご覧ください。

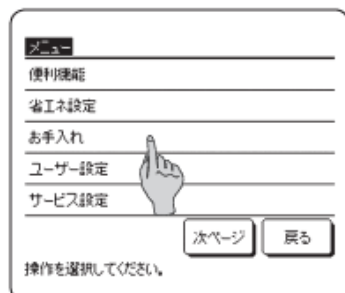
■フィルター清掃運転の設定

eco タッチリモコンは液晶部をタッチすると画面が明るくなります。日付・時刻の両方を正しくセットしてください。セットされていないと制御タイマーが正しく作動しません。

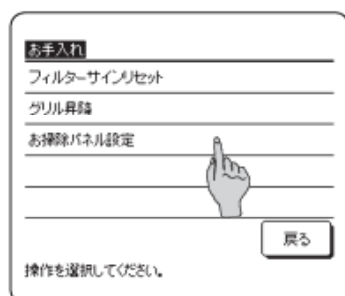
日付・時刻の設定は、eco タッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。「メニュー → 初期設定 → 時刻設定」
フィルター清掃運転に関する設定は、eco タッチリモコンから設定ができます。なお、本取扱説明書の eco タッチリモコンの表示は RC-DX3C の場合です。リモコンの形式が異なる場合はリモコンの取扱説明書をご覧ください。



1 TOP画面上の「メニュー」をタッチしてください。



2 メニュー画面で「お手入れ」をタッチします。



3 お手入れ画面で「お掃除パネル設定」をタッチします。

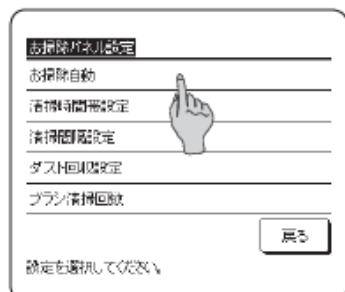


4 管理者パスワード入力画面を表示します。

管理者パスワード（数字4桁）入力後、「セット」をタッチしてください。
パスワードがわからない場合、異なった場合は、設定変更ができません。

お知らせ

・工場出荷時に設定されている管理者パスワードは、据付工事説明書を参照ください。
また管理者パスワードを忘れた場合も、据付工事説明書を参照し、管理者パスワードの初期化を行ってください。

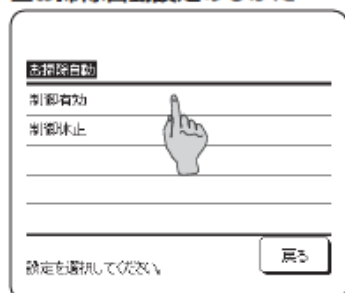


5 お掃除パネル設定メニュー画面を表示します。

設定する項目をタッチしてください。

- ①お掃除自動…………… お掃除機能の有効/休止を設定します。
- ②清掃時間帯設定…………… フィルター清掃を開始する時間帯を設定します。
- ③清掃間隔設定…………… フィルター清掃する間隔を設定します。
- ④ダスト回収設定…………… ダスト回収をお知らせする時期を設定します。
- ⑤ブラシ清掃回数…………… 本製品では使用しません。旧型のお掃除ラクリーナパネルで使用します。
- ⑥ブラシ移動速さ設定…………… フィルター清掃するブラシの移動速さを設定します。
- ⑦ブラシ往復数設定…………… フィルター清掃 1 回にブラシが往復する回数を設定します。

■お掃除自動設定のしかた



1 お掃除自動制御の有効/休止を設定します。

制御有効：お掃除に関する全ての制御が有効になります。フィルター清掃などお掃除の機能を有効にします。

制御休止：お掃除に関する全ての制御が休止になります。

フィルター清掃しなくなり、お掃除の機能が全て使えなくなります。eco タッチリモコンやバックアップスイッチでの操作が全てできなくなります。

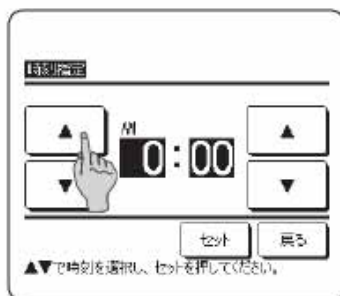
休止を選択した場合、お掃除に関する全ての機能が使用できませんので、ご注意ください。

■清掃時間帯設定のしかた



1 自動でフィルター清掃を開始する時間帯を設定します。

設定された時間帯内の任意の時刻に自動清掃を開始します。
エアコンの停止している時間を見計らって開始します。
エアコンが運転している場合は、風量を弱まで下げ、ルーバ停止し、フィルター清掃を行います。
フィルター清掃中はモーター音が発生します。
フィルター清掃が気にならない時間帯（通常不在の）を選択してください。
「E：時刻指定」を選択することにより、お掃除自動運転を開始する時刻を設定することができます。（※2へ）



2 清掃時間帯設定において、時刻指定を選択すると、時刻設定画面を表示します。

▲ ▼ で、ご希望の時刻（5分単位）に合わせてください。
ご希望の時刻に設定後、**セット** をタッチしてください。

■清掃間隔設定のしかた

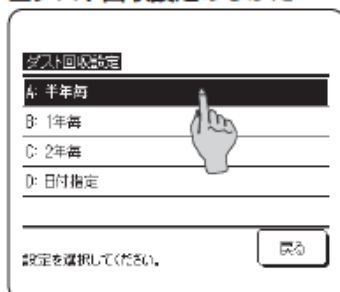


1 フィルター清掃する間隔を設定します。

A：毎日 … 1日1回、フィルター清掃します。
B：2日毎 … 2日1回、フィルター清掃します。
C：3日毎 … 3日1回、フィルター清掃します。

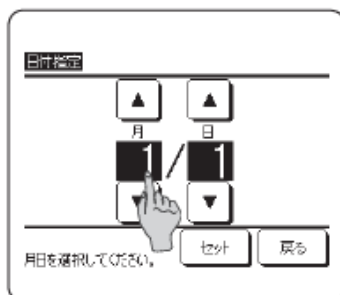
設定した期間中に1回もエアコンを運転していない場合、設定した間隔でフィルター清掃しません。
ただし、エアコンを運転していない期間が連続7日経過すると、自動でフィルター清掃します。

■ダスト回収設定のしかた



1 ダスト回収をお知らせする時期を設定します。

設定された日になると、ecoタッチリモコンに「ダスト回収 ここをタッチしてください。」を表示し、表示部の表示灯（黄）が点灯します。
一般事務所1年分のホコリを想定しています。ホコリの多少により設定してください。
「D：日付指定」を選択することにより、ダスト回収時期を日付指定することができます。（※2へ）



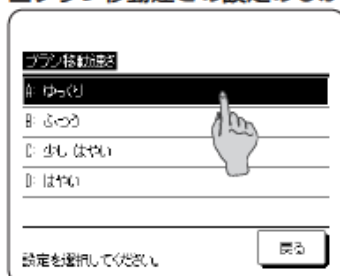
2 ダスト回収設定において、日付指定を選択すると、日付設定画面を表示します。

▲ | ▼ | で、ご希望の日付に合わせてください。

ご希望の日付に設定後、**セット** をタッチしてください。

設定した日付になると、「ダスト回収 ここをタッチしてください。」を表示します。

■ブラシ移動速さの設定のしかた



1 フィルター清掃するブラシの移動速さを設定します。

A：ゆっくり （約45分）
B：ふつう （約30分）
C：少しはやい （約17分）
D：はやい （約8分）

カッコ内の時間は、ブラシが1往復する時間です。

ホコリがフィルターに残る場合、「A：ゆっくり」に設定すると改善される場合があります。

■ブラシ往復数の設定のしかた



1 フィルター清掃1回にブラシが往復する回数を設定します。

1～3回で設定できます。

フィルター清掃する時間は設定した⑥ブラシ移動速さの時間と⑦ブラシ往復数の積になります。

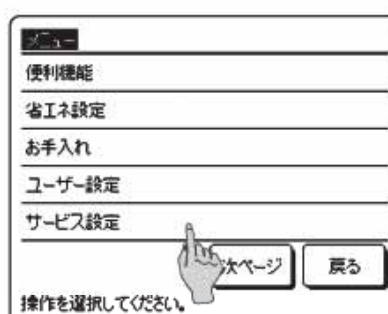
例) ブラシ移動速さ：ふつう（約30分）、ブラシ往復数：2回に設定した場合。

約30分 × 2往復 = 約60分 …フィルター清掃開始して完了するまでの時間（1回のフィルター清掃時間）

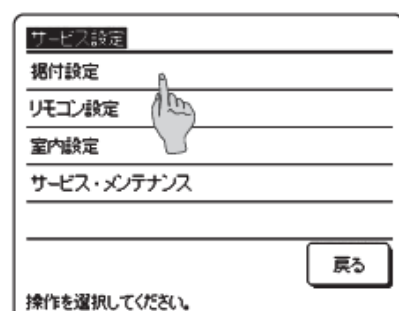
■お掃除ラクリーナパネルの試運転



1 メニューをタッチする メニュー設定画面に 換わります。



2 サービス設定をタッチする サービス設定画面に 換わります。

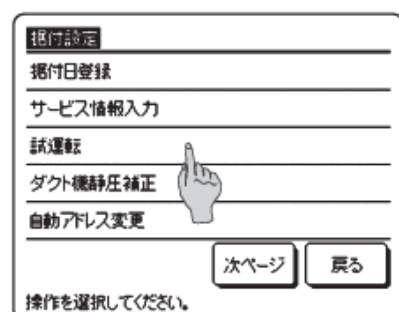


3 据付設定をタッチする パスワード入力画面に 換わります。

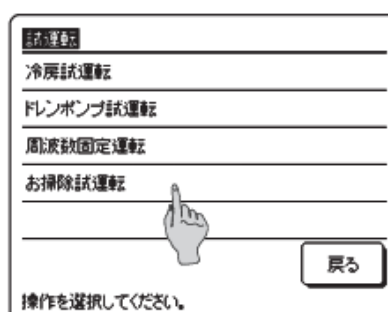


4 サービスパスワード を入力する

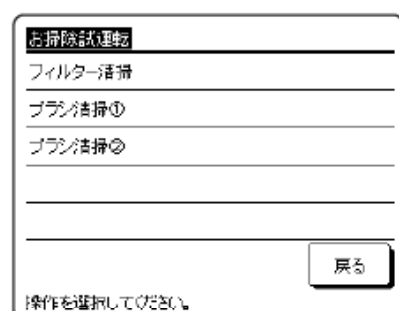
5 セットをタッチする 据付設定画面に 換わります。



6 試運転を タッチする 試運転画面に 換わります。



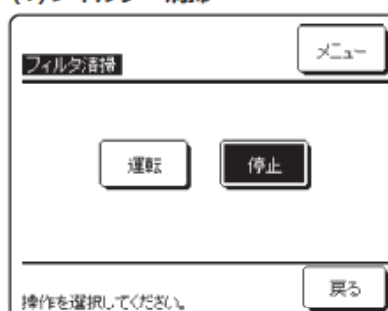
7 お掃除試運転を タッチする お掃除試運転画面に 換わります。



(1)

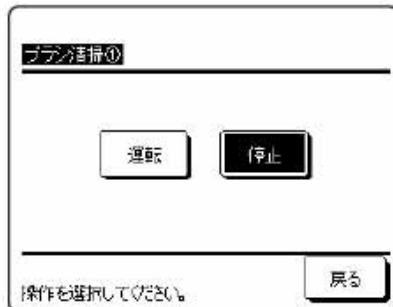
(2)

(1) フィルター清掃



フィルター清掃を
おこないます。

(2) ブラシ清掃①またはブラシ清掃②



ブラシ清掃①または
ブラシ清掃②を
おこないます。

フィルター清掃： 設定したブラシ移動速さでフィルター清掃します。フィルター清掃中は吸込グリルの昇降ができません。フィルター清掃中、表示部の表示灯は下記のように作動します。完了すると全て消灯します。

表示灯（緑）：点灯 / 表示灯（黄）：消灯

ブラシ清掃①： ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィルターに残っているホコリを除去するため、ブラシが移動速さC：少しはやいでランダムに往復を繰り返します。（約12分）

表示灯（緑）：点灯 / 表示灯（黄）：連続点滅

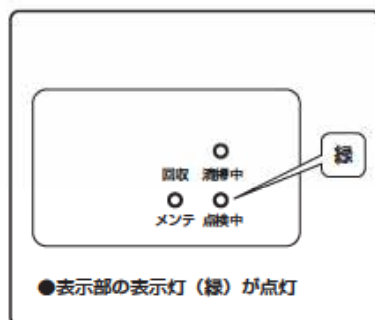
ブラシ清掃②： ブラシやクシに残っているホコリを除去したり、フィルターに残っているホコリを除去するため、ブラシが設定した移動速さでランダムにブラシ清掃①より少ない往復数で往復を繰り返します。

表示灯（緑）：点灯 / 表示灯（黄）：連続点滅

お知らせ

フィルター清掃の時間は設定したブラシ移動速さとブラシ往復数により異なります。

■ フィルター清掃中

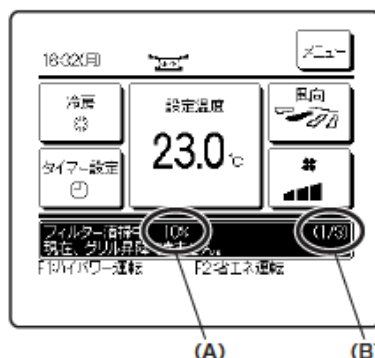


フィルター清掃中は、表示部の表示灯（緑）が点灯します。

フィルター清掃中もエアコン運転は可能ですが、風量はLoでの運転になります。

フィルター清掃中は、ルーバ制御が実行されません。
（設定内容は記憶され、フィルター清掃終了後に実行されます）

フィルター清掃中は、モーターやブラシの作動音が発生します。



ecoタッチリモコンに、「フィルター清掃中 ○○%」と表示します。

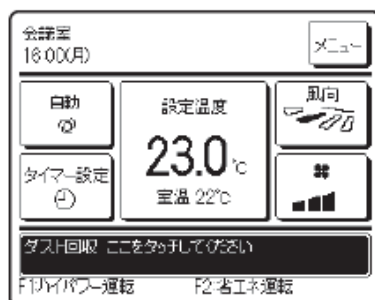
フィルター清掃が完了するまでグリル昇降はできません。

- A：フィルター清掃全工程の進捗率を表示します。
100%になると完了し、グリル昇降ができるようになります。
- B：実施中のブラシ往復数／設定したブラシ往復数を表示します。
"1"は1往復目、"3"は設定した往復数を表しています。

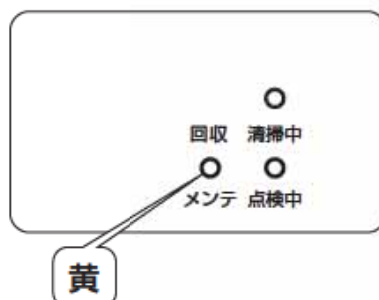
■ ダスト回収のしかた

ダスト回収時期をお知らせするため、設定時間に達すると表示がでます。

ecoタッチリモコン



表示部の表示灯（黄）が点灯



ダスト回収のしかた

吸込グリルを下げた後ダスト回収してください。室内ユニットの下方に障害物がないことを確認してから、吸込グリルを下げてください。

ecoタッチリモコンに複数台の室内ユニットを接続している場合、室内機選択画面を表示します。ダスト回収する室内機を選択してください。グリル昇降画面に切り替わります。

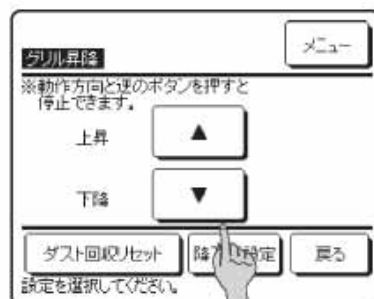
1) ダスト回収時期のお知らせが表示されたときに吸込グリルを下げる場合



1 吸込グリルを下げる

"ここをタッチしてください。"を
タッチする

▼ をタッチする



2) メニュー画面から吸込グリルを下げる場合



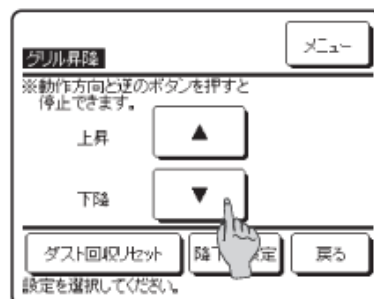
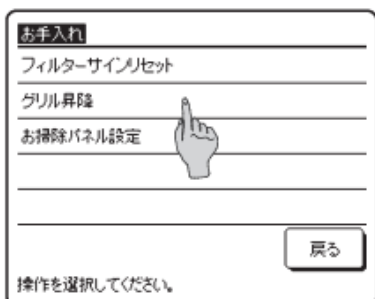
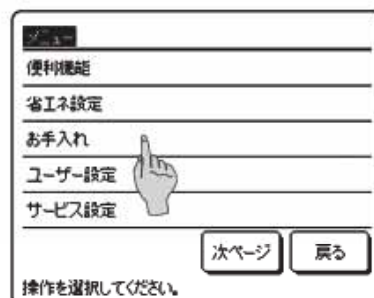
1 吸込グリルを下げる

メニュー をタッチする

お手入れ をタッチする

グリル昇降 をタッチする

▼ をタッチする



ご注意

「グリル昇降」をタッチしてもグリル昇降画面に移行しない(「操作無効です。」が表示される)場合、グリル昇降操作が「無効」になっています。
据付説明書に従い、吸込グリル昇降の設定をしてください。

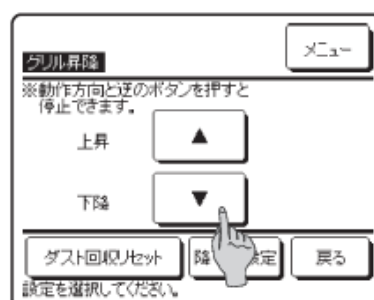
3) F1またはF2スイッチにグリル昇降を割り当てたときに吸込グリルを下げる場合



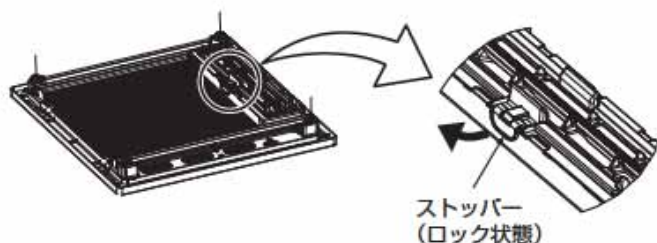
1 吸込グリルを下げる

F1:スイッチを押す。

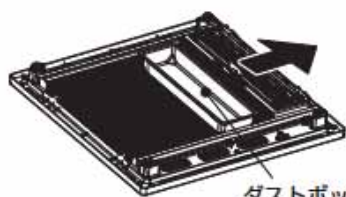
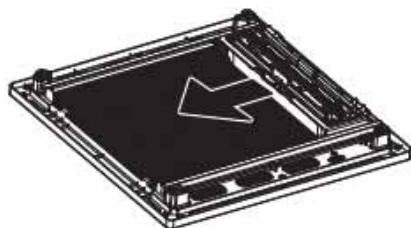
▼ をタッチする



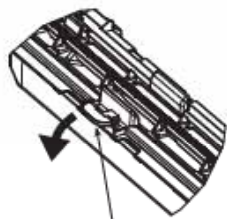
※F1スイッチにグリル昇降を割り当てた場合



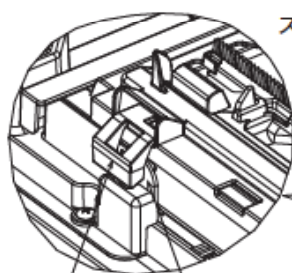
ストッパー
(ロック状態)



ダストボックス (透明)



ストッパー (解放状態)



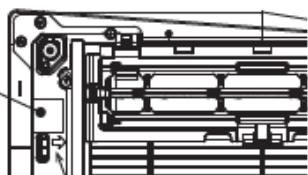
フック
(2ヶ所) ブラケット
(2ヶ所)

注意

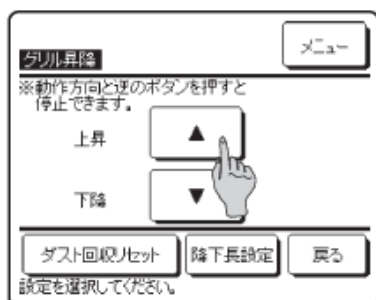
ダストボックスの端が
くハの位置にあり、
ストッパー(2ヶ所)で
固定されていることを
確認してください。
グリルが閉まらず、
故障の原因となります。

PJF011H005

注意ラベル



矢印 (両側)



2 ダストボックス蓋のストッパーのロックを外す

ダストボックス蓋のストッパー (1ヶ所) のロックを外してください。

3 ダストボックスを取外す

ダストボックス (透明) を図の矢印の方向に引き出して、吸込グリルから取外してください。

4 ホコリを回収する

ダストボックス (透明) 内のホコリを回収してください。

5 ダストボックスをセットする

ダストボックス (透明) を吸込グリルの上に置き、図の矢印の方向に押して、ダストボックス蓋にセットしてください。

ダストボックス (透明) は、吸込グリルにセットする方向性はありません。

6 ダストボックス蓋のストッパーをロックする

ダストボックス蓋のストッパー (1ヶ所) をロックしてください。

ダストボックス (透明) が出てこないことを確認してください。

7 ダストボックス蓋の位置と固定を確認する

ダストボックス蓋の端部が吸込グリルの矢印の位置になっていることを確認してください。

また、ダストボックス蓋のフック (2ヶ所) が吸込グリルのブラケットに引っ掛かっていることを確認してください。

引っ掛かっていない場合は、ダストボックス蓋を図の矢印の方向に移動し、端部が吸込グリルの矢印位置にして、フックを引っ掛けてください。

ご注意

ダストボックス蓋のフックが引っ掛かっていない状態でグリルを閉じると、正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

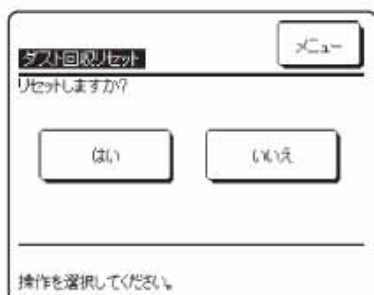
8 吸込グリルを上げる

▲ をタッチして、吸込グリルを閉じてください。

ご注意

吸込グリルを閉じる前に、表示部の表示灯 (黄) が点滅していないことを確認してください。通常は表示灯 (黄) が点滅することはありません。表示灯 (黄) が点滅している場合、ブラシは所定の位置にありません。そのまま吸込グリルを閉じると正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

ダスト回収時期に到達した場合は表示灯 (黄) は点灯します。ダスト回収し、フィルターサインをリセットした後、表示灯 (黄) が連続点滅するか確認してください。



9 ダスト回収リセット

ダスト回収が終了したら、**ダスト回収リセット** をタッチしてください。

はい をタッチしてください。

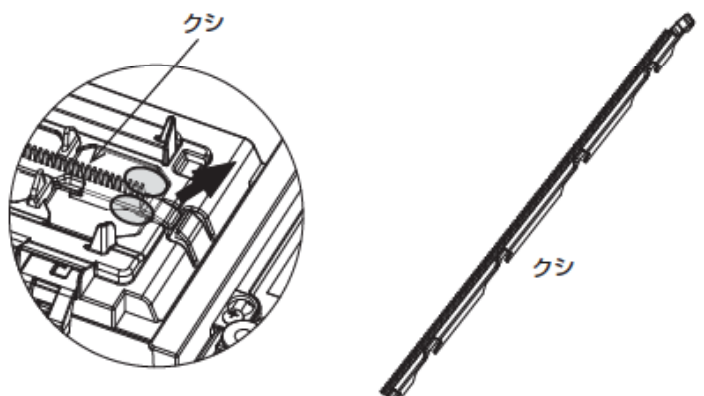
△ 注意 ダスト回収を行わずにエアコンの運転を続けると、エアコンが停止する場合があります。またホコリが落ちてきたり故障の原因になりますので必ずダスト回収を行ってください。

■ クシ、フィルター、ブラシの取外し方・取付け方

クシ、フィルタ、ブラシを取外す際は、吸込グリルを下げてください。
吸込グリルの昇降方法は eco タッチリモコンの取扱説明書をご覧ください。

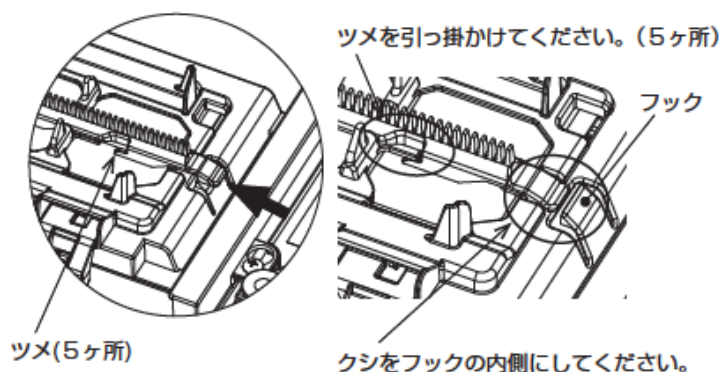
1) クシ

クシにホコリが堆積しているとブラシのホコリを除去できず、そのホコリをフィルターに再付着させることがあります。また、eco タッチリモコンに「M 01」または「M 02」が表示されたとき、クシとブラシ、ブラシとフィルターの抵抗により正常にフィルター清掃できない場合があります。そのようなときは、クシに付着しているホコリを除去してください。クシは水洗いもできます。



1 取外し方

図の○部分を持って、矢印の方向(斜め上方向)にブラシだけを引き上げるとダストボックス蓋からクシが外れます。



2 取付け方

クシを図のようにダストボックス蓋の上に乗せ、矢印の方向にカチッと音がするまでスライドしてください。

クシのツメ(5ヶ所)全てがダストボックス蓋に引っ掛かっていることを確認してください。

また、クシがフックよりも内側にあるようにしてください。なお、クシを水洗いした場合は水分を十分に取り除いてください。

ご注意

クシを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、フィルター清掃に悪影響を与える可能性があります。

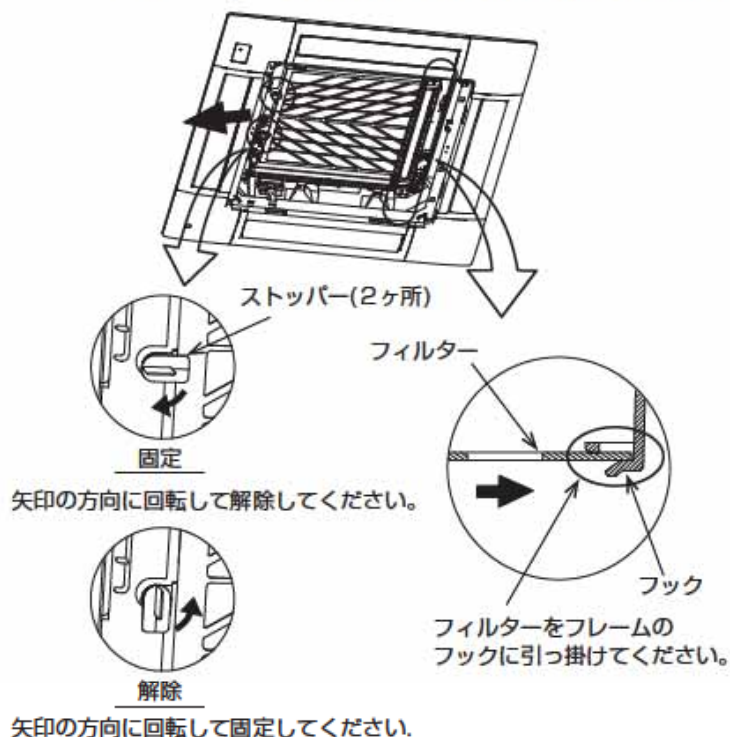
2) フィルター

自動のフィルター清掃で取りきれないホコリもあります。そのようなホコリが堆積すると、フィルターが室内ユニットに吸込空気を通さなくなり、エアコンがエラー停止する場合があります。

また、eco タッチリモコンに「M01」または「M02」が表示されたとき、ブラシとフィルターの抵抗により正常にフィルター清掃できない場合があります。

そのようなときは、フィルターに付着しているホコリを除去してください。フィルターは水洗いもできます。

フィルターの取外しは高所作業です。お買い上げの販売店にご相談ください。



1 取外し方

ストッパーを90度以上回転して、フィルターを図の矢印の方向に引き出してください。

(ストッパーの回転方向はどちらでも可)。

2 取付け方

フィルターを図の矢印の方向に差し込んでください。

(フィルターに方向性はありません)

フィルターがフックに引っ掛かっていることを確認してください。

ストッパーを図の位置まで回転して、フィルターが確実に引っ掛かるようにしてください。

なお、フィルターを水洗いした場合は水分を十分に取り除いてください。

ご注意

フィルターを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、フィルター清掃に悪影響を与える可能性があります。

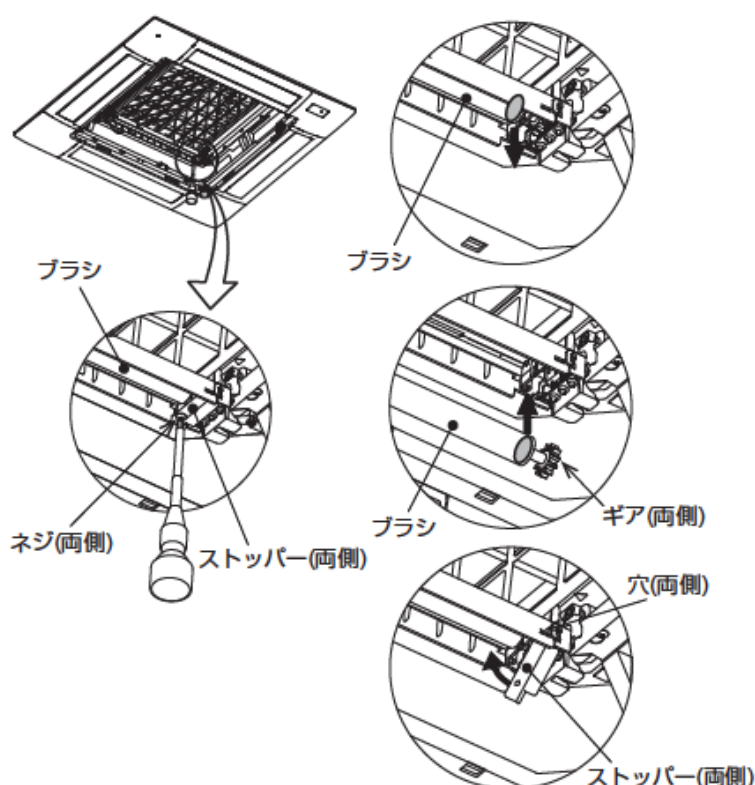
3) ブラシ

ブラシにホコリが堆積していると、そのホコリをフィルターに再付着させることがあります。

また、eco タッチリモコンに「M01」または「M02」が表示されたとき、ブラシとフィルターの抵抗により正常にフィルター清掃できない場合があります。

そのようなときは、ブラシに付着しているホコリを除去してください。ブラシは水洗いもできます。

ブラシの取外しは高所作業で、工具(ドライバー)が必要です。お買い上げの販売店にご相談ください。



1 取外し方

ストッパー(2個)を取外します。

ストッパーはネジ(1個)で固定されています。

ブラシの図の○(軸の根本)辺りを持って下方向に引っ張って取外してください。

2 取付け方

ブラシの図の○(軸の根本)辺りとギアを上方向に押し込んで、ギアの軸部をはめてください。

カクッという感触があります。ブラシは落下しません。

ストッパー(2個)を取付けてください。

ストッパーの凸部を穴に差し込んでから、図の矢印の方向に倒してください。

ネジ(2個)で固定してください。

なお、ブラシを水洗いした場合は水分を十分に取り除いてください。

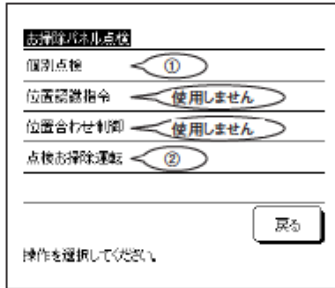
ご注意

ブラシを濡れたまま取付けるとホコリが固着し、フィルター清掃に悪影響を与える可能性があります。

動作確認など

本項の操作で動作確認などが可能です。本項の操作はお買い上げの販売店にご依頼ください。

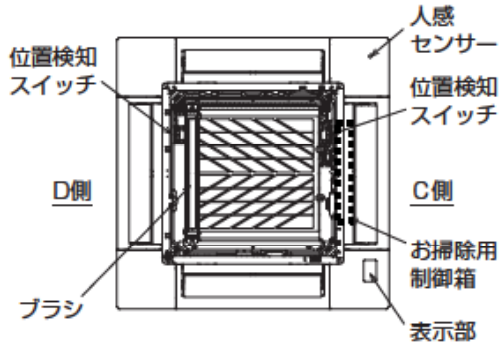
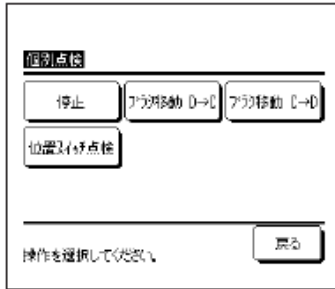
TOP画面 **メニュー** ⇒ **サービス設定** ⇒ **サービス・メンテナンス** ⇒ サービスパスワード入力 ⇒ **お掃除パネル点検**



※位置認識指令と位置合わせ制御は本製品では使用しません。
旧型のお掃除ラクリーナパネルで使用します。

①個別点検

ブラシを移動させたり、位置検知スイッチの点検をすることができます。



ブラシ移動 D→C：ブラシがD側→C側に移動します。

ブラシがC側端に到達すると停止します。

また、**停止** をタッチするとタッチした時点の位置で停止します。

表示灯（緑）：1回点滅 / 表示灯（黄）：連続点滅

ブラシ移動 C→D：ブラシがC側→D側に移動します。

ブラシがD側端に到達すると停止します。

また、**停止** をタッチするとタッチした時点の位置で停止します。

表示灯（緑）：2回点滅 / 表示灯（黄）：連続点滅

位置スイッチ点検：表示灯（緑）と表示灯（黄）が3秒間点滅します。その後、位置検知スイッチ（D側）をON中は表示灯（緑）が点灯します。位置検知スイッチ（C側）をON中は表示灯（黄）が点灯します。
停止 をタッチするか、5分経過すると終了します。

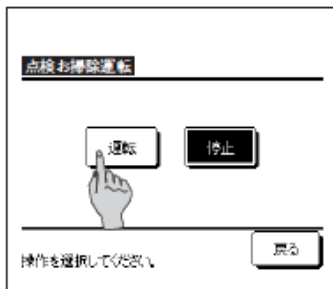
ご注意

吸込グリルを開いた状態でブラシ移動した場合、移動の途中など、ブラシがD側端にない状態（表示灯（黄）：連続点滅）で吸込グリルを閉じないでください。正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

②点検お掃除運転

フィルター清掃を開始します。フィルター清掃中に吸込グリルの昇降ができます。

また、お掃除ユニットの動作を点検する場合など、吸込グリルを開いた状態でフィルター清掃ができます。



ご注意

吸込グリルを開いた状態で点検お掃除運転した場合、フィルター清掃の途中など、ブラシがD側端にない状態（表示灯（黄）：連続点滅）で吸込グリルを閉じないでください。正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

③バックアップスイッチでの点検

バックアップスイッチで下記の点検動作ができます。動作内容はエコタッチリモコンを使用した場合と同じです。

バックアップスイッチのON時間	点検内容	表示灯(緑)	表示灯(黄)
3秒未満	点検お掃除運転	点灯	連続点滅
3～6秒	ブラシ移動D→C	1回点滅	連続点滅
6～10秒	ブラシ移動C→D	2回点滅	連続点滅
10秒以上	位置スイッチ点検	※	

※表示灯（緑）と表示灯（黄）が3秒間点滅します。その後、位置検知スイッチ（D側）をON中は表示灯（緑）が点灯します。位置検知スイッチ（C側）をON中は表示灯（黄）が点灯します。再度、バックアップスイッチを押すか5分経過すると終了します。

ご注意

点検動作中は、ブラシがD側端にない（表示灯（黄）：連続点滅）状態でグリルを昇降できます。（通常はできない）

表示灯（黄）が連続点滅しているときは吸込グリルを閉じないでください。

正しくフィルター清掃できません。最悪の場合、お掃除ユニットが破損します。

必ず、表示灯（黄）が消灯しているのを確認してから、吸込グリルを閉じてください。表示灯（黄）が連続点滅してる場合は、消灯してから吸込グリルを閉じてください。（個別点検のブラシ移動 C→D をタッチしてください）

ダスト回収時期に到達した場合は表示灯（黄）は点灯します。

ダスト回収し、フィルターサインをリセットした後、表示灯（黄）が連続点滅するか確認してください。

故障かな？



次の場合は、故障ではありません。

症 状		状 況
音が出る	ブーン音	ブラシ移動用モーターが駆動している音です。
表示灯（緑）が点灯している時	ガガッ音 ギギッ音 ググッ音	ブラシが移動を開始するとき、またはブラシの移動方向が変わったときに発生する場合があります。
	シリシリ音 チリチリ音 ザザッ音	ブラシがホコリを拭き取っている音です。
ファン速度が変わらない	エアコン運転中にフィルター 清掃を開始した時 または フィルター清掃中にエアコン 運転を開始した時	フィルター清掃中にエアコン運転することは可能ですが、風量Lo以下・風向制御不可（ルーバ用モーターが止まります）となります。
風向設定が変わらない		
パネルの表示灯が緑の点灯している時		

サービスを依頼される前にお調べください。

症 状	原 因	処 置
ホコリが落ちてきた。	何らかの原因によりホコリが大量に発生した場合。	試運転により、清掃を行ってください。
	ダストボックスのホコリが満タンになっている。	ダスト回収を行ってください。
eco タッチリモコンに「M01」が表示される。表示灯（緑）が1回点滅する。 または eco タッチリモコンに「M02」が表示される。表示灯（緑）が2回点滅する。	ブラシがダストボックス蓋にはまっていない。 （ブラシとダストボックス蓋の位置が完全にズレている）	吸込グリルを下げ、ダストボックス蓋のフック（2ヶ所）が吸込グリルのブラケットに引っ掛かる位置にダストボックス蓋を移動してください。（⇒8ページ参照）
	フィルターからホコリが除去できず、フィルターとブラシの摩擦が大きい。	フィルターを洗浄し、ブラシ移動速さを「A:ゆっくり」に設定してください。
eco タッチリモコンに「M21」が表示される。 表示灯（緑）が5回点滅する。	ブラシがダストボックスにはまっていない。 （ダストボックス蓋がブラシに乗り上げている）	吸込グリルを下げ、ダストボックス蓋のフック（2ヶ所）が吸込グリルのブラケットに引っ掛かる位置にダストボックス蓋を移動してください。（⇒8ページ参照）
	吸込グリル内側に大きな異物があり、引っ掛かっている。または吸込グリル検知スイッチをONできない。	吸込グリルを下げ、異物がないか確認してください。 異物がある場合は取り除いてください。

■次の場合は販売店にご連絡ください。

		●異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源をシャ断する。 異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災などの原因になります。 お買上げの販売店にご連絡ください。
---	---	---

症 状	次の処置をしてから連絡を
ヒューズ・ブレーカ・漏電しゃ断器などの安全装置がたびたび作動する。	電源を入れないでください。
リモコンのボタンの作動が不確実。	電源をシャ断してください。
その他の異常や故障がある。	運転を停止してください。

■メンテナンスコード

各メンテナンスコードの原因と処置内容は下記のとおりです。

メンテナンスコード		原因	処置
eco タッチ リモコン表示	表示灯 (緑)		
M01 または M02	1 回点減 または 2 回点減	ブラシがダストボックス蓋にはまっていない。 (ブラシとダストボックス蓋の位置が完全にズレている)	吸込グリルを下げ、ダストボックス蓋のフック (2ヶ所) が吸込グリルのブラケットに引っ掛かる位置にダスト ボックス蓋を移動してください。(8 ページ参照)
		フィルターからホコリが除去できず、フィルターとブラ シの摩擦が大きい。	フィルターを洗浄し、ブラシ移動速さを「A: ゆっくり」 に設定してください。
		ブラシが斜めになっている。部品が干渉し、ブラシが移 動できない。	ブラシの位置を修正します。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		お掃除ユニットのフレームが荷重により変形している。	室内ユニットの据付位置が正しくない可能性があります。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		可動部や揺動部に異物がある。またはグリスが切れてい る。	可動部や揺動部の異物を除去し、グリスを塗布します。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		ブラシ移動用の部品 (シャフト、ナット、ギア、モーター など) が破損や故障している。	部品交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		ブラシ移動用モーター配線のコネクタが外れている。ま たは断線している。	モーター配線の確認・交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
M03 または M06	3 回点減 または 6 回点減	何らかの原因により、ブラシが移動できない。または所 定時間でブラシの移動が完了しない。	点検・調査します。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		C 側の位置検知スイッチのゴムが引っ掛かり、ON のま まになっている。	位置検知スイッチ用ゴムの点検が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
M04 または M06	4 回点減 または 6 回点減	C 側の位置検知スイッチまたはその配線が短絡してい る。	位置検知スイッチ組立の交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		D 側の位置検知スイッチのゴムが引っ掛かり、ON のま まになっている。	位置検知スイッチ用ゴムの点検が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
M21	5 回点減	D 側の位置検知スイッチまたはその配線が短絡してい る。	位置検知スイッチ組立の交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		吸込グリルが正しく閉じない。 (パネル本体に収まらない)	吸込グリルの開閉をやりなおしてください。 改善されない場合は、室内ユニットの据付位置が正しく ない可能性があります。
		ブラシがダストボックスにはまっていない。 (ダストボックス蓋がブラシに乗り上げている)	吸込グリルを下げ、ダストボックス蓋のフック (2ヶ所) が吸込グリルのブラケットに引っ掛かる位置にダスト ボックス蓋を移動してください。(8 ページ参照)
		吸込グリル内側に大きな異物があり、引っ掛かっている。 または吸込グリル検知スイッチを ON できない。	吸込グリルを下げ、異物がないか確認してください。 異物がある場合は取り除いてください。
		吸込グリル昇降用部品組立が外れかかっている。または 外れている。	吸込グリル昇降用部品組立を正しく取付ける必要があり ます。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		吸込グリル検知スイッチが破損している。	吸込グリル検知スイッチの交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
		吸込グリル検知スイッチ配線のコネクタが外れている。 または断線している。	スイッチ配線の確認・交換が必要です。 お買い上げの販売店にご連絡ください。
M21	5 回点減	何らかの原因により、吸込検知スイッチが作動しない (で きない) 。	点検・調査します。 お買い上げの販売店にご連絡ください。

保守点検について

本機は自動でエアフィルター清掃を行うため、普段のフィルターのお手入れは不要です。但し、環境条件や使用条件によっては、想定している交換周期よりも早く消耗が進みフィルターの目詰まり等の影響がでる場合がありますので、下記の点検周期での保守点検を行ってください。

点検と保全周期の目安について

保全周期は保証期間を示しているものではありませんのでご注意ください。

頻繁な発停のない通常の使用において、10時間/日、2,500時間/年と仮定した場合です。運転状況により異なりますので保守契約時にご確認ください。

主要部品	点検周期	保全周期 交換または修理	部品番号
ルーバ用モーター	1年	20,000時間	SSA512T096
エアフレックス用モーター			SSA512T049
吸込グリル昇降用モーター			SSA511T029C
ブラシ移動シャフト用モーター			SSA512T067
ブラシ移動シャフト	1年	5年	PJF271A012
ブラシ移動ナット			PJF914C001
ブラシ移動シャフト用軸受			PJF935D001
ブラシ移動シャフト用ギア			PJF273A004
			PJF273A009
ブラシ用ギア			PJF273J001
ブラシストッパー			PJF129A103
クシ			PJF129A105
ダストボックス蓋			PJF112A004
ダストボックス(透明)			PJF142A035
表示基板	1年	25,000時間	PJA505A272
お掃除基板			PJA505A271H
吸込グリル昇降基板			PJZ505A033Z

主要部品	点検周期	交換周期	部品番号
フィルター	1年	3年	PJF437A010A
ブラシ	1年	3年	PJF271A015

注意：部品番号は2020年4月現在のものです。予告なく変更することがあります。
最新の部品番号は販売店にお問い合わせください。

この表は一般的な使用条件下における定期点検の周期（点検周期）及び部品交換などの目安を示しています。適切な保全設計（保守点検費用の予算化など）のためにお役立てください。建築物衛生法（ビル管法）の対象設備に該当する場合は、法規に従った保守点検も実施してください。「保全周期」および「交換周期」は、使用条件（運転時間が長い）や使用環境（高温・多湿・ホコリの量・油霧囲気など）がきびしくなると短縮する必要があります。

サービスをお申しつけになるときは次のことをお買い上げの販売店にご連絡ください

- エアコンのタイプ：
- エアコンの形式名：
- ご 購 入 日：
- 異 常 の 内 容:できるだけ詳しく。メンテナンスコード、メッセージ等表示されている場合は表示内容についても連絡願います。
- ご 住 所：
- ご 氏 名：
- 電 話 番 号：
- 訪問ご希望日時：

■お客様メモ

ご購入店名：

電話番号：

担当者：

ご購入日： 年 月 日

お客様ご相談窓口

アフターサービスはお買い上げ店にご依頼ください。なお、転居その他の理由でお買い上げ店にアフターサービスを依頼することができない場合は、下記のお客様相談センターにご相談ください。（電話番号は予告なく変更することがありますのでご了承ください。）

三菱重工冷熱株式会社

サービスフロントセンター（修理受付、部品、技術相談） ☎ 0120-975-365



三菱重工サーマルシステムズ株式会社 〒100-8332 東京都千代田区丸の内三丁目2番3号
三菱重工冷熱株式会社 〒108-0023 東京都港区芝浦二丁目11番5号